

各位

2003年6月13日

会社名 株式会社 高島屋
 代表者名 取締役社長 鈴木弘治
 コード番号 8233

2003年5月度 高島屋営業報告

主要店舗および広域事業売上高前年増減率

	売上高増減率(%)	入店客数増減率(%)	営業日数増減数
東京店	7.8	2.7	±0日
横浜店	1.4	5.3	±0日
新宿店	2.0	8.2	±0日
関東9店計	2.7	1.8	
大阪店	1.7	1.9	±0日
京都店	0.6	0.1	±0日
関西9店計	2.0	2.2	
全店計	2.4	2.0	
法人事業	7.8		
通信販売事業	29.3		
広域事業(店外)計	17.3		
合計	3.5		

各店の売上高増減率は、店頭ベース。
 関東9店=東京、横浜、新宿、玉川、立川、大宮、柏、高崎、港南台
 関西9店=大阪、和歌山、京都、洛西、堺、泉北、岡山、岐阜、米子
 大阪店売上には和歌山店・堺店を、京都店には洛西店を、横浜店には港南台店をそれぞれ含めています。

商品別売上高前年増減率(百貨店協会商品区分)

紳士服・洋品	4.2
婦人服・洋品	4.4
子供服・洋品	1.4
その他の衣料品	13.2
衣料品計	4.8
身の回り品	1.6
家具	10.1
家電	7.0
その他の家庭用品	7.6
家庭用品計	8.3
食料品	3.0
食堂・喫茶	4.3
雑貨	5.4
サービス	12.1
その他	1.6
合計	3.5

概況

百貨店事業 ゴールデンウィークが連休1日減だったものの好天に恵まれ月前半は好調に推移。しかし、月央からの降雨に加え月末の台風の影響により前半の伸びを維持できず全店計で 2.4%と前年実績を下回った。
 店舗別では、「星野道夫の宇宙」展が好評で入店客数が+5.3%と伸びた横浜店が前年実績を上回ったが、その他の店舗は軒並み低調な結果となった。
 商品別では特選衣料雑貨(+3.3%)が堅調に推移したが、主力の婦人服(5.2%)、紳士服(2.1%)、婦人雑貨(0.4%)は引き続き季節商材の動きが鈍く低迷。子供服・ベビー(-2.5%)、食料品(1.8%)等も前年実績を下回った。

広域事業 法人事業は物件規模の縮小により前年実績を下回った。また、通信販売事業はカタログ企画本数を減らしていることにより前年実績を下回った。

以上